

# ■ 節電行動計画

事業者名	国立遺伝学研究所	責任者名	小原雄治
------	----------	------	------

節電目標	昨年夏ピーク比で△25%	節電実績	
------	--------------	------	--

基本アクション		当事業場に対する節電効果	実行チェック
照明	・ オフィス（居室）、実験室、廊下、階段等での照明の間引きによる照明の減灯、消灯を実施する。	6%	
電算機抑制	・ スーパーコンピュータの縮退運転を行う。	10%	
空調	・ オフィス（居室）、実験室の設定温度を28℃とする。	8%	
コンセント	・ OA機器の使用制限を行う。	1%	
	・ 熱源機器の運転抑制を行う。		

当研究所での取組		実行チェック
照明	・ オフィス（居室）、実験室、廊下の照明を5割程度間引きする。	
	・ 日中の廊下の蛍光灯の消灯を徹底する。	
空調	・ 9：00～20：00の間は、オフィス（居室）、実験室の設定温度を28℃とする。 ・ 朝晩の外気温の低い時間帯は、窓を開け外気を取り入れる。	
	・ 昼休み時間帯は、完全消灯を心がける。（12：00～13：00）	
	・ 日射を遮るための遮光フィルムや網戸を活用する。	
エレベータ	・ エレベータの使用制限	
トイレ	・ トイレ便座ヒーター、温風乾燥機の休止	
OA機器	・ 9：00～15：00の間は、ノートパソコンを使用し、バッテリー稼働とする。	
コンセント	・ 電気ポットの使用禁止	
	・ 自動販売機の運転抑制及び廃止	
フリーザー対策	・ ディープフリーザー及び冷蔵庫の見直し、扇風機による冷却	

職員への節電の啓発		実行チェック
節電啓発	・ 節電のためガイドラインを研究所内に通知・徹底を行った。（23.6.14）	
	・ 軽装の励行及び時間外勤務の縮減の通知・徹底を行った。（23.5.1～10.31）	
	・ 年次有給休暇及び夏季休暇の計画的な取得を促した。（23.6.16）	